

2017年2月吉日

会員 各位

日本臨床催眠学会 ☆☆ 日本催眠医学心理学会
合同学術大会 (JSCH第19回大会, JSH第63回大会)
ご案内 (第1号通信)

拝啓 立春の候、皆様、健やかに過ごしのことと思います。さて、JSCH 第19回大会及びJSH 第63回大会の合同学術大会を鹿児島大学にて開催することになりました。

期日は2017年11月 3日(金・祝)～ 5日(日)の3日間で開催予定です。大会テーマは「世界レベルの催眠研究の構築を目指してーわが国における催眠の臨床実践と効果研究を架橋するー」としています。身の丈を越えた大会テーマではありますが、わが国における催眠研究の活性化を切望する私の願いから出たテーマであり、本大会を機に両学会がこれまで築いてきた臨床実践の紹介やその効果研究、さらには、それを支える基礎研究の活性化が促進されることを期待してのものであります。

2015年に開催されたISH(世界催眠学会)のバリ大会では我が国からの参加者は0名でした。我が国における催眠研究は決して世界レベルに達していない訳ではなく、これまで発信する努力を怠っていただけのように私は感じています。2018年のモントリオール大会には是非とも多くの参加者が集えることも願っています。

大会は基調講演、教育講演、シンポジウム、研究発表、技法研修会を計画しております。またアメリカからMark P. Jensen先生をお招きして慢性痛治療の効果研究の世界的動向や臨床実践における催眠や催眠認知行動療法の適用の実際についての記念講演やワークショップをお願いする企画を考えています。

来年のNHKの大河ドラマが「西郷(せご)どん」に決まり、鹿児島は桜島の勢い同様に活気づいております。芋焼酎と温泉を満喫しながら催眠の新たな可能性について語り合う機会になればと思います。多数の皆様の御参加と研究発表を心からお待ち申し上げます。

敬具

【 手続きの期限と今後の大会までの通信予定 】

- ・第2号通信(参加申込書、発表申込書送付) : 5月上旬
- ・研究発表 演題 申込締切 : 7月31日(月)必着
- ・研究発表 抄録原稿 締切 : 8月21日(土)必着
- ・大会・催眠技法研修会予約申込締切 : 10月2日(月)
- ・大会・催眠技法研修会諸費用払い込み締め切り : 10月9日(月)
- ・第3号通信(プログラム、抄録集 送付) : 10月中旬

～宿泊に関するお知らせ～

- ・11月3日(金・祝)は鹿児島市中心部にて鹿児島おはら祭が開催予定です。県内外から多くの観光客が見込まれますので、宿の予約はお早目にされることをお勧めいたします。なお、おはら祭りのメイン会場となる天文館周辺は2日(木)18時～21時30分、3日(金・祝)は9時30分～17時30分の間が交通規制区域になるため、鹿児島大学へ向けてのアクセスが不便になります。鹿児島中央駅・騎射場・鴨池周辺で探されると便利です。
- ・第2号通信におきましてJTBによる宿泊予約のご案内も差し上げる予定ですので、こちらもご利用ください。

日本臨床催眠学会 第19回 合同学術大会会長 松木 繁
日本催眠医学心理学会 第63回

大会事務局 E-mail : november2017kagoshima@ybb.ne.jp

TEL : 099-285-7593

FAX : 099-285-7593